

## VI. 会員交流記事「会員の広場」投稿規定

(2024年3月27日一部改正)

1. 日作紀の各号に1名の若手研究者を中心とした会員交流記事「会員の広場」を載せる。
2. 内容は、自己紹介を兼ねた現在の研究活動の紹介とする。また、男女共同参画に関する内容も歓迎する。文章量はA4判1ページ以内とする（モノクロ写真を1枚程度含めることも可）。
3. 研究活動の紹介について、上司もしくは指導者の了解も必要な場合は、必ず相談し了解を得たうえで寄稿する。
4. 本会の関連団体である各地区の談話会（九州作物学会を含めて談話会という）長と地域編集委員は、各談話会に所属する若手研究者を下記の担当順により原則として2年に1回、1名選定し、原稿を依頼する。
5. 対象となる若手研究者は、研究職について10年以内の研究者または、大学院生とする。原則として大学院生は博士課程後期が望ましいが、候補者がいない場合は博士課程前期（修士課程）も可とする。
6. 研究紹介記事を投稿したいと自薦で申し出る研究者がいた場合には、談話会長および地域編集委員は、その意見も尊重し、寄稿者を選定する。
7. 談話会内で該当する若手研究者が見つからない場合は、適宜、研究経歴年数を緩和して選定できるものとする。また、若手・男女共同参画ワーキンググループにも相談して頂くことが望ましい。若手・男女共同参画ワーキンググループは、若手研究者の選定に協力する。
8. 談話会内の若手研究者が執筆した原稿は、地域編集委員が体裁チェックを行う。
9. 著者は、「会員の広場」掲載用の文章と写真、およびホームページ掲載用の写真（3枚以上）を共立に投稿する。編集委員会事務局は、最終体裁チェックの後、文章とホームページ掲載予定の写真を広報委員長に送付する。
10. 寄稿の地区担当順は、北から南を基本とし、①北海道、②東北、③北陸、④関東、⑤東海、⑥近畿、⑦中国・四国、⑧九州とする。談話会長同士の話し合いにより、適宜、担当順は変更できるものとする。変更する場合には、必ず、編集委員長と編集幹事に連絡する。

附則 第93巻1号からは各地区の談話会（九州作物学会を含む）が寄稿を担当することとし、担当順は日本作物学会のホームページに掲載する。